



埼玉県における県と協会けんぽの連携

埼玉県 保健医療部 保健医療政策課長
唐橋 竜一

埼玉県と協会けんぽ埼玉支部の連携協定

～健康づくりに連携・協力して取り組むことを宣言～



H26.11 「健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定」

★連携事業

- ① 糖尿病性腎症重症化予防対策事業
- ② 特定健診受診率向上事業・がん検診と特定健診の同時実施
- ③ 地域・職域連携
- ④ 特定健診データの解析
- ⑤ ジェネリック医薬品利用促進

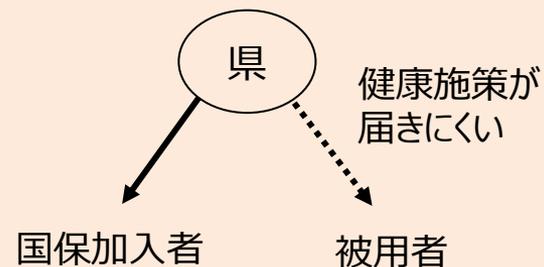


連携事業の拡充

定期的な
フォローアップ会議

(平成31年4月現在、①～⑤に加え)

- ⑥ 埼玉県コバトン健康マイレージ (保険者として参加)
- ⑦ 健康経営実践企業支援事業
- ⑧ 肝炎対策
- ⑨ 不正請求対策事業



柴田潤一郎 協会けんぽ埼玉支部長
上田清司 埼玉県知事

糖尿病性腎症重症化予防対策事業

～国保と協会けんぽ 埼玉県から全国へ発信～



埼玉県方式

「糖尿病性腎症重症化予防
プログラム」(H26.5)

(埼玉県医師会・埼玉糖尿病対策
推進会議・埼玉県)

特定健診・レセプトデータから糖尿病の
重症化リスクの高い方を抽出

(抽出基準：HbA1c 6.5%以上、
eGFR 60ml/分/1.73m²未満 など)



受診勧奨、保健指導、
継続支援を実施

全県展開

市町村国保 (63市町村)
国保連合会との共同事業参加市町村

被用者保険

H26 19市町

H27～
協会けんぽ
埼玉支部で開始



H31 51市町
(他の12市町村は
独自実施)



埼玉新聞 平成28年11月11日

全国へ横展開 (H30 骨太の方針)

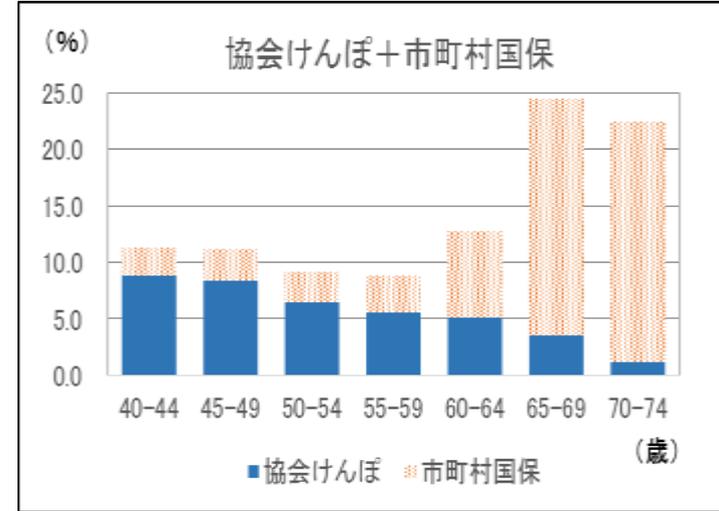
特定健診データの解析

～データを合わせて地域の健康課題全体像を見える化～



- H25～ 「市町村国保」加入者の健診データを市町村別に解析し、特定健診データ解析報告書を作成
- H28～ 「協会けんぽ」加入者の健診データと市町村国保の健診データとを合わせた解析を開始

健診データの保険者別・年代別構成割合



<特定健診データ解析報告書>

特定健診受診者の
の半分以上

- 解析対象者数：819,124人
(協会けんぽ：318,187人/市町村国保：500,937人)
- 解析項目：性、年齢、高血圧、糖尿病、BMI、脂質異常症 など。
- 市町村別に解析し、健康課題を見える化
➡ 県及び市町村の健康施策に活用

高血圧判定

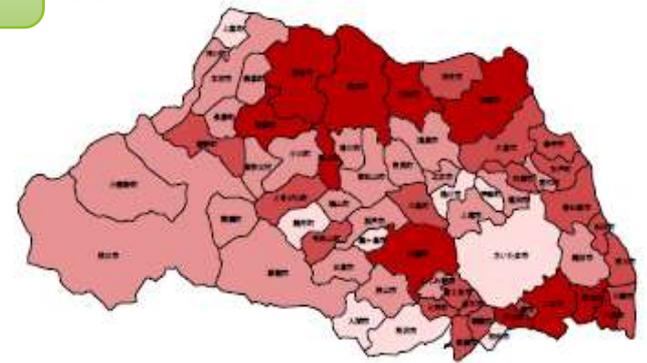


図 9-1 協会けんぽ+市町村国保・男性 有病者割合が高い市町村に色付けし、一目でわかるようになっている。



目的

陽性者の早期発見・早期治療
肝硬変や肝がんへの重症化を予防

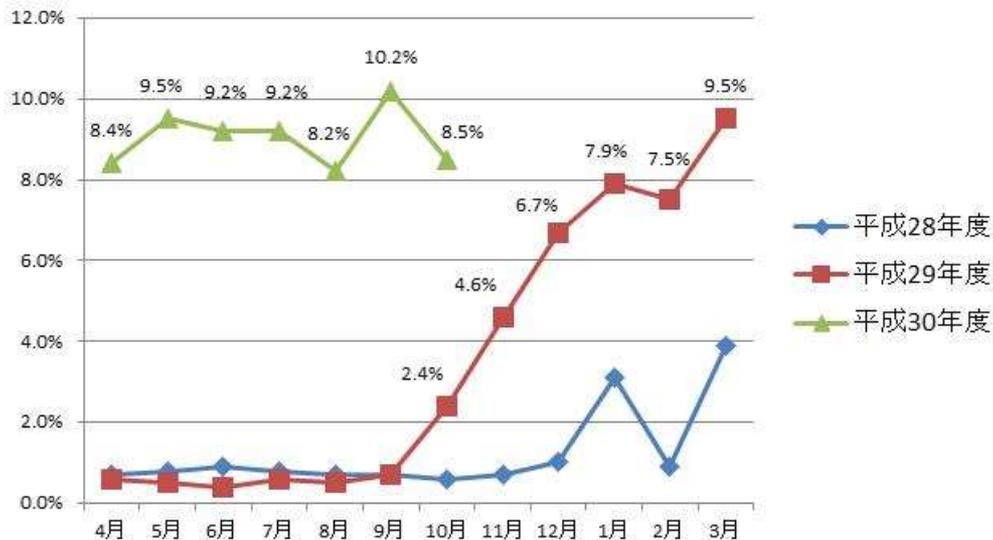
概要

- ① 生活習慣病予防健診申込者全員に独自の案内文書（※）を送付
- ② 事業所及び被保険者へ個別通知
- ③ 事業主研修会「知って、肝炎研修会」
- ④ 肝炎ウイルス検査陽性者への個別受診勧奨

H29年10月
開始

受検者割合

$$\text{受検者割合} = \frac{\text{肝炎ウイルス検査受検者数}}{\text{生活習慣病予防健診受診者数}}$$



補助を
強調

協会けんぽにご加入の皆様へ

肝炎ウイルス検査実施のお知らせ

協会けんぽの健康診断では、生活習慣病予防健診と同時に、肝炎ウイルス検査を実施しております。

通常 2,040 円の検査が 612 円で受けられますので、ぜひこの機会に受けてください。

※過去に口型肝炎ウイルス検査を受けたことがある方は受診できません。

肝炎ウイルス検査 実施概要

検査費用：2,040 円（通常） 612 円（協会けんぽ）

申込方法：裏面をご記入ください。

検査方法：
一般健診の採血の際に、同時に採血をします。
特別な検査は必要ありません。

検査を希望する方は、裏面をご記入の上、一般健診受診の際に、受付にご提出ください。

全国健康保険協会 埼玉支部
協会けんぽ

健診の
ついで

結果

受検者割合は約 10 倍に！

◎生活習慣病予防健診受診者に対する割合

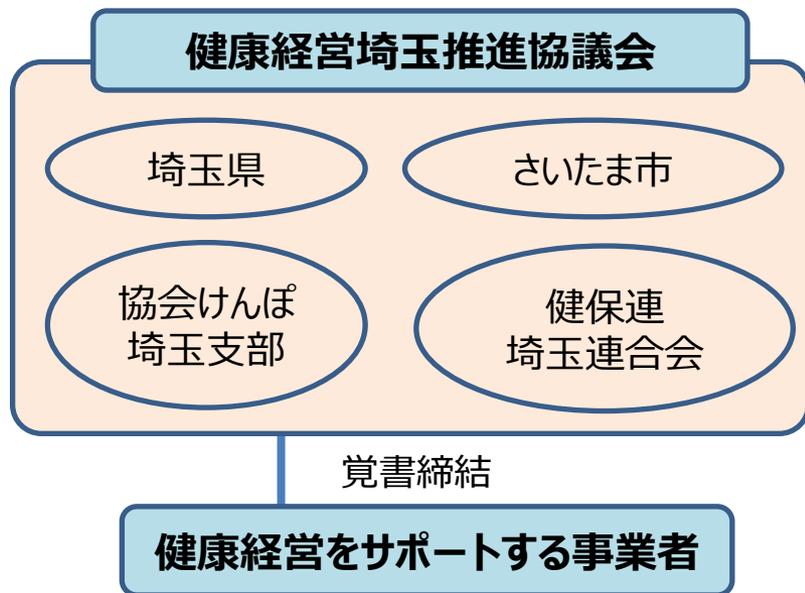
<開始前> 1.0% (H28年度)



<開始後> 9.5% (H30年3月)



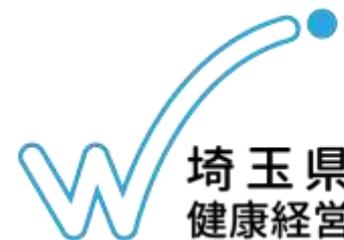
- H30.7月 健康経営セミナー
(主催 協会けんぽ埼玉支部、埼玉県)
- 9月 健康経営埼玉推進協議会を設置
- 10月 協力事業者公募、7団体と覚書
- 11月 協議会と協力事業者が
「キックオフ・ミーティング」



埼玉県健康経営認定制度

平成30年7月より
スタート!

- ① 支社や営業所単位でも認定
- ② 県事業やワンランク上の取組を実施していれば加点
(例：健康マイレージへの参加、がん検診受診促進 など)
- ③ 協会けんぽと連携して認定
協会けんぽ埼玉支部の制度で認定を受けている場合、
県制度の認定に当たり申請書を一部省略可



埼玉県
健康経営

【認定ロゴマーク】

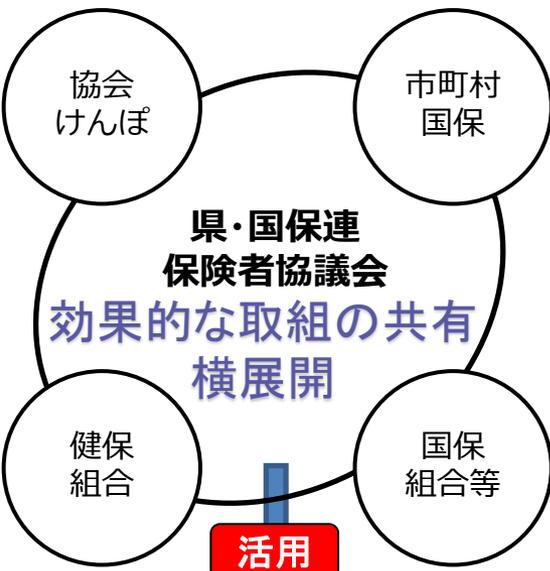
連携 今後の展望

～連携を強化し、県民の健康づくりと医療提供体制を充実～

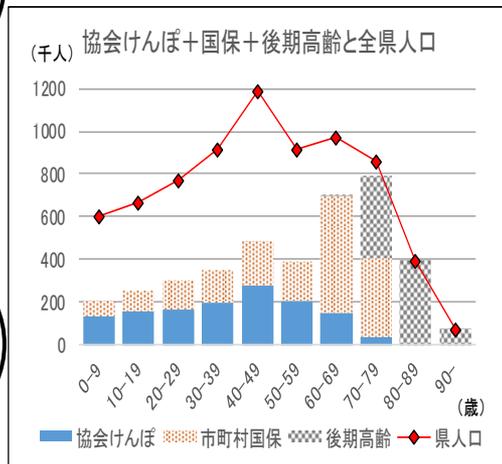


メリット

- Win－Winで幅広く「県民」にサービスを提供



◆県の全体像へ近付ける



課題

- 保険者機能の強化

保険給付

健康管理

医療提供側への働きかけ

展望

- 人生の全ステージにわたる健康づくりの最適化
- 医療の質と効率性を向上させる働きかけ

〈2019年度埼玉県の実施〉

- 就労世代対策

がん検診受診率向上

- ・事業所に対してインセンティブ付与（成果連動）

- データ分析（KDB）

データヘルスの質の向上

- ・QOLのターニングポイント

⇒医療保険者へ

医療機能の分化連携

- ・医療・介護サービスのボトルネックポイント

⇒地域医療構想調整会議（圏域別）へ

協会けんぽデータも活用へ

御清聴ありがとうございました

